

Tamura Eriko Jan 16, 1973
Time: 12:00PM Zone: 9:00 DST: 0
ibaraki
Longitude: 140E32 Latitude: 36N23 CurPer: Ju/Ve/Me
Lahiri Ayanamsa: 23:29 365.25 Day Year

	As 22:40	SaR 20:54 Mo 24:25	Ke 23:20
			
Su 2:22			
Ve 11:55 Ra 23:20 Me 24:19 Ju 27:52	Ma 17:45		

As	22:40	Ar
Su	02:22	Cp
Mo	24:25	Ta
Ma	17:45	Sc
Me	24:19	Sg
Ju	27:52	Sg
Ve	11:55	Sg
SaR	20:54	Ta
Ra	23:20	Sg
Ke	23:20	Ge

Vimshottari Dashas	
Ma	Jan-16-1973
Ra	Jun-23-1979
Ju	Jun-23-1997
Sa	Jun-23-2013
Me	Jun-22-2032
Ke	Jun-23-2049
Ve	Jun-22-2056
Su	Jun-22-2076
Mo	Jun-23-2082

		Ke	
			Ve SaR
Su			Mo
Ma Ju	Me Ra	As	

歌手で、女優の田村英里子が、最近、アメリカの人気テレビドラマ「ヒーローズ」に出演する予定とのニュースが2007年6月末に報じられていた。

田村英里子さん、米人気ドラマのレギュラーに

田村英里子さん

米ロサンゼルスを拠点に活動している日本人女優、田村英里子さん(34)が、米3大ネットワークNBCの人気連続テレビドラマ「ヒーローズ」の第2シーズン(9月中旬から放映開始)にレギュラー出演することが27日までに分かった。日本人女優が3大ネットワークの連続ドラマにレギュラー出演するのは初めて。

田村さんは「大ヒットドラマに参加できて本当にうれしい。これまでの苦労が報われた感じですが、焦って大切なものを見失わないように、一つひとつこれまで通り私らしく取り組んでいきたい」と語った。

「ヒーローズ」は昨年9月から今年5月まで放送。超能力を持つ若者が悪と戦うSFドラマで、高視聴率を記録し、第2シーズンの放送が決まった。詳細は明らかにされていないが、田村さんは、東京のサラリーマンであるヒロ・ナカムラ(東京出身の米俳優マシ・オカ)の恋人役をつとめるという。

現在は、衣装合わせなど撮影の準備中。台本は「X-ファイル風のSFをもっと面白くした感じで、一気に読んでしまいました」。ハリウッドの業界紙などに出演の記事が出て、周辺が急に騒がしくなったようだ。

「業界の人たちから急に連絡が入ったりして、ちょっと怖いくらいです。日本人がもっとハリウッドで認められてくよう、私にできる役目を果たしていきたいですね」

田村さんは幼少期を独で暮らし、日本で歌手や女優として活躍したが、2000年、単身ロスに渡り女優業を続けている。昨年は、米独立系映画「サーフ・スクール」に出演した。

(2007/06/28 13:59)

Su

田村英里子と言えば、彼女のアイドル時代しか覚えていないのだが、彼女はときどき、憂いのある表情を見せて、あまり芸能界での仕事が面白くないのではないかと思ったのを覚えている。それで、その後、彼女はあまりテレビ番組に出る機会も少なくなったようで印象に残らなかったのも、その後の彼女の活動については、ほとんど知らなかったのだが、つい先日（6月）のニュースで、彼女はアメリカに渡米して、ハリウッドで女優デビューしていたということが分かったので驚いたのである。それで、ニュースで報じられている彼女は実に生き活きとしていて、アイドルを辞める直前の彼女とは別人のようであった。それで彼女にどんな変化が起こったのかチャートを確認めたくなくなったのである。

一つの手がかりとして、次の芸能記事を読んで、私は彼女の変化に対する一つの答えを得た。

この人物のオモテとウラ 田村英里子（女優）

(ゲンダイネット - 09月03日 10:00)

米人気ドラマ「ヒーローズ」に出演している日本人俳優マシ・オカ（32）が“凱旋”して話題になっている。東京に生まれ、6歳で米国に渡り、俳優業の傍らコンピューターグラフィックス関係の会社に勤めるサラリーマンも続けているという変わり種だが、日刊ゲンダイ本紙はマシ・オカを調べる過程で、もっと珍しい人を見つけた。90年代初め、日本で活躍した元アイドル・田村英里子（34）だ。9月中旬からスタートする「ヒーローズ」の第2シーズンで、なんと、マシ・オカの恋人役を務めるのだとか。しかも、超能力をテーマにした奇想天外なストーリーがウリの同ドラマで、田村は「日本のお姫さま」という設定だということから、ビックリだ。

田村といえば、ラジオのオーディション番組を経て、89年「ロコモーション・ドリーム」でデビュー。同じ年に出した「真剣」で新人賞を総ナメにしたアイドルだ。というより日刊ゲンダイ本紙の読者には、自身のカレンダーでふんどし姿やEカップの下チチを披露したセクシーアイドルと言った方が分かりやすいか。いつの間にか日本の画面から消えていたと思ったら、いきなり米国で復活した。どうしていたのか。

「00年に日本の芸能界を引退し、突然“ハリウッド女優になりたい！”と単身渡米していたのです。ロスのアパートにひとり暮らしし、英語の勉強から始めた。約3年かけて英語をマスターしてからは米ドラマやハリウッド映画に挑戦し続けた。ところが、向こうは日本での実績もコネも利かないオーディション社会。受けては落ち、落ちてはまた受けるという毎日だったそうです」(芸能記者)

ようやく昨年ぐらいから、独立系映画でチョイ役をもらえるようになった。米ドラマのレギュラーはもちろん「ヒーローズ」が初めてのことだという。

気になるのは、田村はどうして日本でのトップアイドルの座を捨てて、米国に行ったか、だ。当時、田村は見知らぬ男に部屋まで押し入れられるというトラブルに2度も遭遇していた。一方ではプロ野球の有名選手や、年上俳優との“不倫”がウワサになったこともある。

オトコ関係で何かもめ事でもあったのか。

「それがまったく違うのです。約10年前、友人の部屋でたまたま見かけた一冊の本が彼女の生き方を変えた。その本とは『自己実現への道』。米心理学者が書いて世界的ベストセラーになった本で、一言で言えば“自分探し”の方法が書いてある。この本を読んだ途端に“心の中のモヤモヤがパチンとはじけた”と田村は後に語っています」(マスコミ関係者)

ちなみに今回、田村が射止めた役は、ミス・ユニバースで話題になった森理世さんもトライしたものだっただろう。田村は「世界一の美女」を押しつけて意中の役をつかんだ、というわけである。

恋人役のマシ・オカは同ドラマ出演者の中でただひとりゴールデングローブ賞、エミー賞にノミネートされるなど、全米でブレイク中。

単身渡米から7年を経てつかんだチャンスで、今度は田村が「自己実現」する番だ。

【2007年8月31日掲載】

青字で書かれた部分を読むと、彼女は今から約10年前に友人の部屋でたまたま見かけた「自己実現への道」という本を読んだのがきっかけで、その3年後に日本の芸能界を引退し、突然“ハリウッド女優になりたい!”と単身渡米しているのだが、おそらくこの本との出会いの頃がラーフ期の最後のアンタールダシャーか、木星期に入る直前ではないかと思われる。

つまり、「自己実現への道」という自己啓発本を読んで本当の自分の目的に気づき、遠い外国の地に渡って、一からスタートするという変化はラーフ期から木星期への変化の典型なのである。

日本の芸能界をやめて、今まで持っていたもの、友人や環境、ビジネスパートナーを全て捨てて(失って)、単身でハリウッドに乗り込んでいったのである。まさにラーフ期の終わりに全てを失ったのである。今までの環境を捨てて全く新しく生まれ変わるのが、このラーフ期から木星期である。自身のカレンダーでふんどうし姿を見せていたような俗的な人生を捨て、より真の自己実現を求める精神的な生き方に变化したのが分かる。

特に射手座の強い木星に見られる特徴としては自分の運命をどのようにでも作り変えることができるという、非常にポジティブな思考と高い目標設定である。これは射手座の特徴で、射手座が強い人は自由意志で自分の人生を切り開くことができるかと堅く信じている。従って、占星術のコンサルテーションに来たとしても、あまり運命論的なことを言っても通じない場合があるのである。その人自身の欲望、欲求があくまでも大事で、それを実現するにはどうすればよいか、そのためにはどんなセミナーでもどんな学習でもするというように意欲が高く、とても志向が高いのである。そして、そのような人は実際に結果も出すのである。然し、そうした高い目標設定自体が射手座に在住している木星(あるいは他の惑星)がもたらしているとはその人はもちろん分かっていない。また射手座が強い人のきっかけは宗教色の薄い自己啓発セミナーだったりすることは多いようである。自己啓発セミナーを受けて、思考は全て実現するというようなポジティブな考えを植えつけられ、実際にそのように行動する人はしばしば成功していくことも多いのであるが、射手座の成功とは今よりも、新しいビジネスを成功させて、仕事人生からリタイアし、良い収入を得て、良い家に住み、クルーザーを買い、家族が繁栄して、海外旅行にもいくというような現世的な成功である場合が多い。

木星は新しい展望、拡大思考を表し、また海外旅行や精神性、留学などの表示体でもある。

9室の象意を生来的に持ち、本当にしたいこと、していて楽しいことをするのである。

つまり、彼女の渡米とは仕事を辞めて(9室:10室から12室目)行ったことから、留学の側面も持っていたのである。

彼女のチャートの特徴としてはラーフ/ケートゥ軸と絡む射手座への惑星集中と、牡牛座で高揚する月と接合する土星と対向の火星の軸である。

ラーフは水星、木星、金星と絡んで彼女がマハダシャーラーフ期に女優になったのを物語っている。

月から見て1、6室支配の金星と、8、11室支配の木星、2、5室支配の水星、そして、ラーフが8室で接合している。そして、次の木星も同室しているので、基本的に彼女が渡米してすることは女優業であり、これまでと大きな変化はないのである。

Tamura Eriko 田村 英里子

月は土星と接合し、火星からアスペクトされて傷ついているが、彼女は見知らぬ男に2度、部屋まで押し入られたり、来日したマイク・タイソンに好かれて追いかけられたらしいが、7室自室の蠍座に火星が在住して、執念深い人物からの働きかけがあることが示されている。

『当時、田村は見知らぬ男に部屋まで押し入られるというトラブルに2度も遭遇していた。一方ではプロ野球の有名選手や、年上俳優との“不倫”がウワサになったこともある。オトコ関係で何かもめ事でもあったのか。』

記事には上記のように書かれているが、彼女の月から7室には火星が在住し、土星がアスペクトし、木星からのアスペクトがなく、1 - 7室の軸が最大凶星の土星と火星の相互アスペクトで傷ついている、暴力などを示す配置が見られ、マハダシャーラーフ期で、ラーフをラグナとすると、7室にはケートゥが在住し、7室支配の水星はラーフ/ケートゥ軸と絡んでいる。結婚の表示体である金星や配偶者の表示体である木星にも同様にラーフ/ケートゥ軸が絡んでおり、金星は6 - 11室の支配星で、8室支配の月が6室に在住し、2、3室支配の土星も6室に在住している。6室、7室、8室というのは対人関係を表すハウスであり、それらが強調されている。

彼女はビジネス、沢山いて、中には非常に激しい人や変わった人や野心的な人物などいろいろいたようである。火の要素が強いので、スポーツマンとか、業界関係者とか、ハイステータスな人とか、おそらく彼女の周辺に群がる人物たちは様々にいたのである。



Su

年月	出来事	ダシャー
1973年1月16日	茨城県ひたちなか市で生まれる	火星/ラーフ
1981年～1986年(8歳～13歳)	父親の仕事の都合で旧西ドイツ、デュッセルドルフ市で過ごす。	ラーフ/ラーフ～ ラーフ/土星
1987年	14歳で日本へ帰国し、受けたオーディション「決定!全日本歌謡選抜・スターは君だ」でグランプリを受賞。大手プロダクション各社からスカウトされる。	ラーフ/土星 ラーフ/水星
1988年	中学3年の終わりに上京、東映映画「花の降る午後」(大森一樹監督)に古手川祐子の娘役として数シーンだがスクリーンデビューを果たす。	ラーフ/水星
1989年	サードシングル「真剣(ほんき)」(東芝EMI)では、1989年度の新人賞を総なめにした。 マイク・タイソンが試合の為に日本滞在中多数のテレビ番組に出演した折、同じスタジオ内で見かけた田村に夢中になり、その頃タイソンが受けた新聞や雑誌のインタビューで堂々と『日本に好きな女の子ができてしまったんだ、』と語っていたのは有名な話。『エリコ、エリコ』と追いかけていたらしい。	ラーフ/水星
1997年(約10年前)	友人の部屋でたまたま見かけた『自己実現への道』という本が彼女の生き方を変えるきっかけとなる。 『自己実現への道』: 米心理学者が書いて世界的ベストセラーになった本で、“自分探し”の方法が書いてある。 この本を読んだ途端に“心の中のモヤモヤがパチンとはじけた”と田村は後に語る。	木星/木星
2000年	兼ねてからの希望で、女優としての更なるステップアップを目指しアメリカへ単身留学している。	木星/土星
2005年6月	NHK 総合テレビ「英語でしゃべらナイト」に出演しハリウッドでの経験を語った。日本のテレビ番組には実に5年ぶりに出演し、ハリウッドでの経験を語った。	木星/金星
2006年10月	10月7日公開の主演映画「だからワタシを座らせて。通勤電車で座る技術!」の公開に向けての宣伝と試写会出演のため日本に一時帰国し、テレビや雑誌などのマスメディアに積極的に出演している。	木星/金星
2007年9月	アメリカ全土でオンエアが始まる全米人気ナンバー1・海外ドラマ、NBC"Heroes" セカンド・シーズンに主人公のヒロイン役での出演が決定している。	木星/金星

ウィキペディアより引用抜粋、一部編集

(詳細経歴)

西暦	月	日	出来事	ダシャー
1973年	1月	16日	茨城県ひたちなか市で生まれる	月/金星
1981年			8歳～13歳まで父親の仕事の都合で旧西ドイツ、デュッセルドルフ市で過ごす。	火星/月 ラーフ/ラーフ
1986年			同上	ラーフ/木星 ラーフ/土星
1987年	8月		14歳で日本へ帰国し、受けたオーディション「決定!全日本歌謡選抜・スターは君だ」でグラ ンプリを受賞。大手プロダクション各社からスカウトされる。	ラーフ/土星
1988年			中学3年の終わりに上京、東映映画「花の降る午後」(大森一樹監督)に古手川 祐子の娘役として数シーンだがスクリーンデビューを果たす。	ラーフ/土星
1989年	3月		「ロコモーションドリーム」で歌手デビュー。サードシングル「真剣(ほんき)」(東芝 EMI)では1989年度の新人賞を総なめにした。	ラーフ/土星
	8月		1stコンサート「May be Dream」	ラーフ/水星
	9月		第19回銀座音楽祭・最優秀新人賞受賞	ラーフ/水星
	10月		第22回新宿音楽祭・金賞受賞	ラーフ/水星
			第16回横浜音楽祭・新人賞受賞	ラーフ/水星
			第20回日本歌謡大賞・優秀放送音楽新人賞受賞	ラーフ/水星
			第31回レコード大賞・新人賞受賞	ラーフ/水星
1990年	1月		CD「ダンク」(集英社刊)発売	ラーフ/水星
	3月		2ndコンサート「Dream Pilot」	ラーフ/水星
			3rdコンサート「behind the Heart」	ラーフ/水星
	9月		1st写真集「IMPRESSION」(音楽専科社刊)発売	ラーフ/水星
	11月		第21回日本歌謡大賞・放送音楽賞受賞	ラーフ/水星
1991年	8月		4thコンサート「太陽のパカンス」	ラーフ/水星
			CX「なるほどザワールド」レポーター(フランスロケ)	ラーフ/水星
	10月	16日	NTV「愛さずにいられない」スタート	ラーフ/水星
	11月		第22回日本歌謡大賞・放送音楽賞受賞	ラーフ/水星
1992年	1月	20日	ABC「赤かぶ検事の逆転法廷」	ラーフ/水星
	2月		CX「なるほどザワールド」レポーター(台湾ロケ)	ラーフ/ケートゥ
			2nd写真集「WHITE HEAVEN」(ワニブックス刊)発売	ラーフ/ケートゥ
	4月	2日	ANB3 時間大型時代劇スペシャル「桃太郎侍」	ラーフ/ケートゥ
	5月		ファンの集い(渋谷 ON AIR にて)	ラーフ/ケートゥ
	8月		5thコンサート「少女でいられたら」	ラーフ/ケートゥ
	9月		CX「なるほどザワールド」レポーター(カナダロケ)	ラーフ/ケートゥ
	9月	3日	YTV「ベイビー & ベイビー 結婚狂想曲」	ラーフ/ケートゥ

	12月	31日	NTV「風林火山」	ラーフ/ケートゥ
1993年	1月	18日	はたちのコンサート「今の私で・・・」/東京メルパルクホールにて	ラーフ/ケートゥ
	2月		3rd 写真集「UNBALANCE」(浪漫新社刊)発売	ラーフ/ケートゥ
	2月	13日	NHK「私が愛したウルトラマンセブン」	ラーフ/ケートゥ
	4月		初の海外レコーディング(L.A.)	ラーフ/金星
	8月		CX「世界のおもしろ大空港」レポーター(ドイツ&イギリスロケ)	ラーフ/金星
	8月	2日	ANB ネットドラマ「ジョニーの夏」	ラーフ/金星
	8月	21日	NTV「ゴールデンボーイズ」	ラーフ/金星
	9月	27日	YTV「のんの結婚」スタート	ラーフ/金星
1994年	1月	14日	KTV「偽りのイヤリング」	ラーフ/金星
	2月		OZ Macintosh 版発売	ラーフ/金星
	3月		OZ Windows & CD-I 版発売	ラーフ/金星
			EYECOM(アスキー刊)「田村英里子のマッキントッシュアカデミー」連載	ラーフ/金星
	4月		ANB サンデープレゼント「さくら紀行」レポーター(ドイツロケ)5/8放送	ラーフ/金星
	5月	14日	映画「ドンを殺した男」公開	ラーフ/金星
	8月	22日	NHKドラマ新銀河「これでいいのだ」スタート	ラーフ/金星
	9月		Windows マルチメディアグランプリ 1994 プロフェッショナル部門グランプリ受賞	ラーフ/金星
1995年	1月		「22nd Birthday Party」(1/16)渋谷 BEAMHALL にて	ラーフ/金星
	4月		TBS「勝負は目利き」レポーター(ルーマニアロケ)	ラーフ/金星
	7月	15日	映画「1・2の三四郎闘魂立志編」公開	ラーフ/金星
	10月	25日	4th 写真集「E」(竹書房)発売	ラーフ/金星
	12月	28日	ANB 年末ドラマスペシャル「鬼磨殺人剣」	ラーフ/金星
1996年	1月		EYECOM(アスキー刊)「田村英里子のデジタルインプレッション」連載	ラーフ/金星
			「23rd Birthday Party」(1/28)渋谷 ON AIRWEST にて	ラーフ/金星
	2月		ANB「マルチメディアスペシャル」レポーター(アメリカロケ)	ラーフ/金星
	2月	1日	松竹映画「陽炎2」公開	ラーフ/金星
	3月		TBS「勝負は目利き」レポーター(フランスロケ)	ラーフ/太陽
	4月	14日	NHK大河ドラマ「秀吉」に初登場	ラーフ/太陽
	4月	30日	ANB 大型時代劇スペシャル「忍者がえし水の城」	ラーフ/太陽
	5月		ANB「さくら紀行～ドイツ・ロマンチック街道～」	ラーフ/太陽
	12月	28日	NHKBS-2 日中友好親善の歌番組にて「悲しみでは終わらない」を歌う	ラーフ/太陽
1997年	1月	10日	NHK金曜時代劇「天晴れ夜十郎」	ラーフ/太陽
	2月	1日	「24th Birthday Party」(2/16)青山山形劇場にて	ラーフ/月
	3月	31日	NHKドラマ新銀河「雲の上の青い空」スタート	ラーフ/月
	5月	25日	NHK「日本人の質問」出演	ラーフ/月
	6月	11日	NHK水曜ドラマ「新花へんろ」	ラーフ/月
	7月	5日	CX「グレートフィッシング大自然の国ニュージーランド」	ラーフ/月
	8月	23日	NHK土曜特集サイエンス・マジック「遊ぼう！太陽で大実験」	ラーフ/月
	9月	1日	NHK水曜シリーズドラマ「夜会の果て」スタート	ラーフ/月

	9月	28日	NHK7:20～「クイズ 日本人の質問」	ラーフ/月
	11月	2日	ANB「徹子の部屋」出演	ラーフ/月
	12月	5日	NHK 金曜時代劇「寺子屋 ゆめ指南」出演	ラーフ/月
1998年	4月	13日	NTV「くれない」スタート	ラーフ/月
	5月		NHK「私の中の誰か～買い物依存症の女たち」	ラーフ/月
1999年	3月	27日	TBS「オールスター感謝祭」出演	ラーフ/火星
	4月	19日	TBS「約束～弁護士・迫まり子の遺言作成ファイル」	ラーフ/火星
	6月	12日	CSドラマ「眩しい季節」	ラーフ/火星
	8月	28日	ANB 土曜ワイド劇場「森村誠一の終着駅シリーズ」出演	木星/木星
	10月	16日	ANB「青い鳥症候群」スタート	木星/木星
	11月	14日	雑誌「スコラ」発売 巻頭グラビア	木星/木星
2000年	2月	14日	TBS「弁護士・迫まり子の遺言作成ファイル2～時効～」	木星/木星
	4月		歌&ダンスレッスンのためアメリカへ留学。 兼ねてからの希望で、女優としての更なるステップアップを目指しアメリカへ単身留学して いる。	木星/木星
2005年	6月		NHK 総合テレビ「英語でしゃべらナイト」に出演しハリウッドでの経験を語った。日本のテレビ番組には実に5年ぶりに出演し、ハリウッドでの経験を語った。	木星/水星
2006年	10月		10月7日公開の主演映画「だからワタシを座らせて。通勤電車で座る技術」の公開に向けての宣伝と試写会出演のため日本に一時帰国し、テレビや雑誌などのマスメディアに積極的に出演している。	木星/ケートゥ
2007年	9月		2007年9月よりアメリカ全土でオンエアが始まる全米人気ナンバー1・海外ドラマ、NBC「Heroes」セカンド・シーズンに主人公のヒロイン役での出演が決定している。	木星/金星

23 CurPer: Ju/Ve/Me
Day Year

Tamura Eriko 田村 英里子



Mo 24:
Ma 17:
Me 24:
Ju 27:
Ve 11:
SaR 20:
Ra 23:
Ke 23:

Su